

麻酔・集中治療科

1) 研修スケジュール

月	7:30～ ケースカンファレンス・麻酔症例検討	8:30～ 手術麻酔	16:45～ ICU回診
火	7:30～ 麻酔症例検討	8:30～ 手術麻酔	16:45～ ICU回診
水	7:30～ 抄読会、麻酔症例検討	8:30～ 手術麻酔	16:45～ ICU回診
木	7:30～ 麻酔症例検討	8:30～ 手術麻酔	16:45～ ICU回診
金	7:30～ 抄読会、麻酔症例検討	8:30～ 手術麻酔	16:45～ ICU回診
土	9:00～ ICU症例検討、麻酔術後回診、翌週の術前診察		

2) 麻酔・集中治療科における形成的評価のための項目

3) 経験できる手技

1. 技能

① 研修1ヶ月目 a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ?=評価不能

形成的評価のための項目		研修前	研修終了時	指導医記入欄
1.	静脈路確保(成人、小児)ができる。			
2.	気道確保とマスク換気ができる。			
3.	ビデオ喉頭鏡を用いた気管挿管ができる。			
4.	声門上器具を用いた気道確保ができる。			
5.	基本的な人工呼吸器の設定ができる。			
6.	術前の診察・評価ができる。			

② 研修2ヶ月目

形成的評価のための項目		研修前	研修終了時	指導医記入欄
1.	静脈路確保(乳幼児)ができる。			
2.	直接喉頭鏡を用いた気管挿管ができる。			
3.	動脈カテーテルの留置ができる。			

③ 研修3ヶ月目

形成的評価のための項目		研修前	研修終了時	指導医記入欄
1.	超音波ガイド下中心静脈確保ができる。			
2.	硬膜外麻酔ができる。(希望者)			
3.	分離肺換気を必要とする麻酔ができる。(希望者)			
4.	ペインクリニックができる。(希望者)			
5.	ICU日直業務ができる。(希望者)			

麻酔・集中治療科

2. 経験すべき病態・知識

- ① 全身麻酔に伴う呼吸循環動態の変動
- ② 出血性ショック
- ③ 敗血症性ショック
- ④ 循環作動薬の使用方法
- ⑤ 輸液・輸血療法と水・電解質異常
- ⑥ 気道確保に伴う知識：DAM (Difficult Airway Management)
- ⑦ 人工呼吸の知識

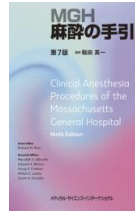
4) 推薦書籍



難易度★
コメント
とりあえず研修に臨むなら。



難易度★★
コメント
しっかりと研修に臨むなら。



難易度★★
コメント
研修医からベテランまで対応。



難易度★
コメント
手術室での共通言語の理解に。

5) 事前アンケート（差し支えない範囲でお答え下さい。）

1. 特に経験したい研修内容
2. 学会参加等要件や休暇など事前にわかっている予定があれば教えて下さい。
3. 希望する進路・診療科があれば

6) 自由記載欄（研修について要望などがあれば記載してください。）

7) 研修終了時、指導医との振り返り（必ず記載し指導医がセンターに提出）

できるようになったと思うこと（研修医記載）	不十分だったと思うこと（研修医記載）
できていると思うこと（指導医記載）	今後頑張してほしいこと（指導医記載）
指導医氏名（押印可） _____	
今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか ～次へのアクションプラン（研修医記載）	

研修医氏名 _____